

様

要 請 書

農業農村整備関連施策の推進と
予算確保に関する要請



平成30年7月20日

一般社団法人福島県農業会議 会長 鈴木 理

福島県土地改良事業団体連合会 会長 車田次夫

※表紙の写真

「ふくしま むらの輝き2017」写真コンテスト 優秀賞 「輝くむらの春」

毎年、桜の開花に合わせて用水路の土砂さらいを行う沼澤部落。今年は桜の満開の日に全戸から一名が参加し、区長の号令のもと堀さらいが始まった。春の陽を浴びて額に汗が流れるが、豊作を願う人々は地域の連帯を深める作業とあって笑顔が眩しかった。

作業が終わると数珠繰り（じゅずぐり）が行なわれ、その後に花見の宴が始まったが、和やかな宴席に鶯の声が届いた。

私も花見の宴に招かれ楽しい一時を過ごすことが出来た。

数珠繰りなどの会場は墓地内にあり、満開の弘法桜の下で繰り上げられる酒宴の笑顔に『輝くむらの春』を感じさせられた。

要 請 書

農業農村整備事業は、農業の生産性を向上させ、農産物の生産拡大や品質向上に効果を発揮しているとともに、農村の生活環境の改善や防災力の向上といった効果も有している。ほ場整備を実施した地域では、農地の大区画化や汎用化により農地集積や担い手の確保等が図られるとともに、麦・大豆等の畑作物の作付が拡大し、これらを使った加工品の販売など6次産業化への取組も進み、地域経済等への波及効果も現れている。

一方、農業従事者の高齢化や減少は着実に進んでおり、食料自給率の向上や農業生産の維持・拡大のためには、地域共同活動を通じた農業用施設の維持管理や農村環境の保全向上を図ることはもとより、担い手の確保や農地の集積とともに、生産性の向上や生産コストの低減を図る生産基盤の整備を更に進めていかなければならない。

このため、現下の農業農村の現状を踏まえ、課題解決に向けた施策が確実に展開されるよう、下記事項の実現を強く要望する。

記

- 1 担い手への農地集積、生産コストの低減、高収益作物の生産等、農業の構造改革を加速化するため、農地の大区画化、水田の畑地化・汎用化等を一層推進すること。
- 2 農村地域の強靱化に資するよう、ため池を含む農業水利施設等の更新・長寿命化や耐震化、洪水被害防止等の防災・減災対策を推進すること。
- 3 農業・農村が有する多面的機能をしっかりと次世代に引き継ぐため、農地や水路、農道の保全活動等が適切に実施できるよう、多面的機能支払制度への十分な支援を行うとともに、環境保全型農業直接支払交付金については、生産者が安心して環境保全型農業に取り組めるよう、安定的な制度運営を図ること。
- 4 これらの施策推進のために必要な予算を平成31年度当初予算で確保するとともに、地方負担の軽減に向けた地方財政措置を講ずること。

※ほ場整備の実施により、担い手の確保、生産性の向上及び地域の活性化等が図られた福島県会津若松市湊地域の事例を添付いたします。



【福島県会津若松市原地区】ほ場整備を契機とした法人化による生産性向上と地域活性化を実現



整備後

整備前

- ①水田の大区画化と排水条件の改善により大型農業機械の導入が可能となり、個別経営から「株式会社グリーンファーム原」による大規模経営に転換し、高い農地集積率を実現。
- ②農地の汎用化が図られ、転作作物を導入。水稲と転作物でブロックローテーションを実施し、生産コストの縮減と品質向上を実現。
- ③地区の話合いが増加し、地域の課題解決に向けて地元自治会と法人が中心となって取組み、6次産業化による地元農産物の販売拡大と交流人口の増加を目指し活動開始。

取組の概要

地区の概要



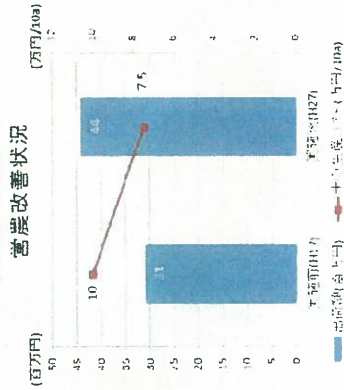
■位置と地域の特徴
福島県会津若松市
漆（みなと）町原地区
猪苗代湖の西岸に開けた
水田地帯

■事業概要
事業名 経営体育成基盤整備事業
実施期間 H18～H28年度
受益面積 91.2ha
事業内容 区画整理、暗渠排水、密土
生態系保全空間整備
農業経営高度化支援

事業の実施により

- ◇整備前
- 10～20aの旧整備地域
 - 用排水施設は素堀
 - 道は狭小
 - 地下水が高く畑田
- ↓
- 生産効率の低い地域
個別経営 91戸
- ◆整備後
- 平均区画 1.1ha.56a
 - 水路は全線装丁
 - 暗渠排水、畝十により水田汎用化
- 人型機械の導入
法人による企業経営

効果



- 担い手への農地利用集積面積 0ha (実施前) → 72.1ha (H28)
- 担い手への農地利用集積率 0% (実施前) → 79.0% (H28)
- 大豆・ソバの作付面積 0ha (実施前) → 21ha (H28)



大豆の栽培状況

「はら笑交プロジェクト」が始動！
活気あふれる町づくりを実現。



地域の交流の場(旧小学校改修)創出

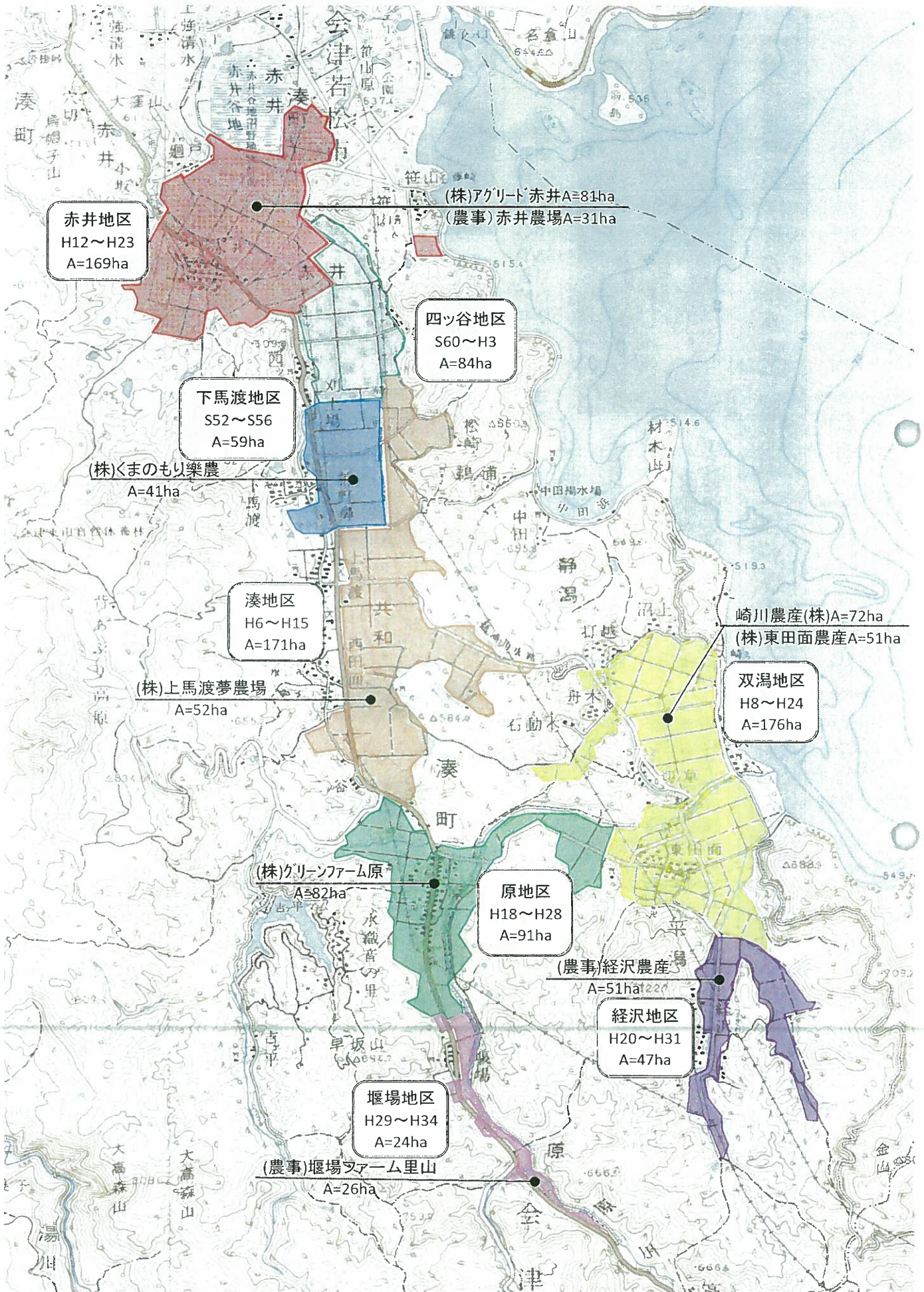


「カフェはら笑」による地元雇用の創出

食文化の継承！
豆腐もちの入門『はら笑御膳』

原産大豆を使った加工品の販売や
地元農産物の販売を実施

会津若松市湊地区ほ場整備実施状況及び農業法人組織状況



会津若松市湊地区 多面的機能支払交付金事業取組状況

